

2021年5月6日

丸紅株式会社

2020年度 決算

1.	損益の状況	・ ・ ・	1
2.	セグメント別 純利益・実態純利益	・ ・ ・	2
3.	セグメント別 一過性要因	・ ・ ・	3
4.	キャッシュ・フローの状況および財政状態	・ ・ ・	4
参考1.	セグメント情報	・ ・ ・	5-6
参考2.	主要事業会社の連結損益	・ ・ ・	7-10
参考3.	資源投資 主要案件一覧	・ ・ ・	11
参考4.	主なカントリーエクスポージャー	・ ・ ・	12
参考5.	連結損益計算書（補足事項）	・ ・ ・	13
参考6.	連結対象会社 黒字・赤字の状況	・ ・ ・	14
参考7.	米国 航空機リース事業	・ ・ ・	15-16

Marubeni

(証券コード 8002)

将来見通しに関する注意事項 : 本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等は、本資料の発表日現在における入手可能な情報、一定の前提や予期に基づくものです。よって、実際の業績、結果、パフォーマンス等は、経済動向、市場価格の状況、為替の変動等、様々なリスクや不確定要素により大きく異なる結果となる可能性があります。当社は、本資料の情報の利用により生じたいかなる損害に関し、一切責任を負うものではありません。また、当社は、本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等についてアップデートする義務を負うものではありません。

1. 損益の状況

(億円)

項目	2019年度	2020年度	前年度比		2021年度 見通し	
			前年度比	増減率	見通し	増減額
収益	68,276	63,324	-4,952	-7%		
売上総利益	6,968	6,754	-214	-3%	7,200	+446
販売費及び一般管理費	△5,585	△5,293	+292	-5%	△5,700	-407
貸倒引当金繰入額	△44	△45	-1	2%	△50	-5
営業利益 (*1)	1,339	1,416	+77	6%	1,450	+34
支払利息 (受取利息控除後)	△314	△125	+189	-60%	△150	-25
受取配当金	276	162	-114	-41%	150	-12
その他の営業外損益 (*2)	△2,409	△48	+2,362	-98%	△100	-52
持分法による投資損益	△552	1,413	+1,964	-	1,550	+137
税引前利益 (損失)	△1,659	2,818	+4,477	-	2,900	+82
法人所得税	△243	△487	-244	101%	△500	-13
当期利益 (損失)	△1,902	2,331	+4,233	-	2,400	+69
親会社所有者帰属分 (純利益) (*3)	△1,975	2,253	+4,228	-	2,300	+47
非支配持分帰属分	73	77	+5	6%	100	+23

<売上総利益>

・ 電力	-121 (236 → 115)
・ 航空・船舶	-116 (262 → 146)
・ 金属	-94 (304 → 210)
・ アグリ事業	+295 (1,691 → 1,987)

電力市場価格高騰の影響等に伴う国内電力小売事業の減益等。
新型コロナウイルスの影響に伴う航空機部品及びエンジンの販売低迷並びに船舶運航収入の減少。
石炭価格の下落等に伴う豪州石炭事業の減益。
穀物及び肥料価格の上昇を背景としたGavilonの増益。

<その他の営業外損益>

・ 有価証券損益	-174 (251 → 77)
・ 固定資産損益	+2,421 (△2,510 → △88)
・ その他の損益	+114 (△151 → △37)

前年度に計上した米国冷凍・冷蔵トレーラーリース・レンタル事業の一部売却に伴う利益の反動。
前年度に計上した石油・ガス開発事業及びGavilon穀物事業の減損損失の反動。
前年度に計上した海外インフラ案件、再保険事業及びGavilonの過年度決算修正に関する損失の反動。

<持分法による投資損益>

・ 金属	+780 (△165 → 614)
・ 金融・リース事業	+409 (△201 → 208)
・ アグリ事業	+280 (△250 → 30)
・ インフラプロジェクト	+279 (△169 → 110)

前年度に計上したチリ銅事業投資の減損損失の反動等。
前年度に計上した米国航空機リース事業投資の減損損失の反動等。
前年度に計上した米国西海岸穀物輸出事業投資の減損損失の反動。
前年度に計上したフィリピンインフラ事業投資及び米国石油・ガス開発関連事業投資の減損損失の反動。

<純利益>

純利益-全社合計	+4,228 (△1,975 → 2,253)
うち、資源	+2,310 (△1,660 → 649)
うち、非資源	+1,760 (△190 → 1,570)
うち、その他	+158 (△124 → 34)

純利益は前年度比4,228億円改善の2,253億円。
2021年度見通しは、2,300億円。

*1 「営業利益」は、投資家の便宜を考慮し、日本の会計慣行に従った自主的な表示であり、IFRSで求められている表示ではありません。

*2 「その他の営業外損益」は、「有価証券損益」、「固定資産損益」及び「その他の損益」の合計を表示しております。

*3 本資料では「親会社の所有者に帰属する当期利益 (損失)」を「純利益」として表示しております。

2. セグメント別 純利益・実態純利益

					＜2021年4月1日以降における新組織ベース＞				(億円)					
セグメント (*1)	純利益				実態純利益 (*3)			セグメント (*1)	純利益			実態純利益 (*3)		
	2019年度	2020年度	増減	増減内容	2019年度	2020年度	増減		2020年度 (*4)	2021年度 見通し	増減	2020年度 (*4)	2021年度 見通し	増減
ライフスタイル	41	21	-21	新型コロナウイルスの影響に伴う衣料品等の販売減少	30	20	-10	ライフスタイル	21	30	+9	20	30	+10
情報・不動産	119	186	+66	前年度に計上した再保険事業の損失の反動	180	180	-	情報・不動産	186	160	-26	180	150	-30
フォレストプロダクツ	33	△21	-54	パルプ市況悪化等に伴うムシバルブ事業の減益 チップ事業の減益、海外における貸倒費用の増加	70	10	-60	フォレストプロダクツ	△21	90	+111	10	90	+80
食料	195	283	+89	食肉処理加工・販売事業の増益 経費及び金利収支の改善	220	330	+110	食料第一	71	110	+39	120	100	-20
								食料第二	212	160	-52	210	150	-60
アグリ事業	△771	424	+1,195	穀物及び肥料価格の上昇を背景としたGavilonの増益 前年度に計上した減損損失の反動(Gavilon穀物事業及び米国西海岸穀物輸出事業投資)	230	440	+210	アグリ事業	424	300	-124	440	300	-140
化学品	41	153	+112	石油化学製品取引の採算改善による増益	60	150	+90	化学品	153	120	-33	150	120	-30
エネルギー	△1,493	119	+1,613	前年度に計上した減損損失等の反動(石油・ガス開発事業及びバプアニューギニアLNG事業投資)	180	120	-60	エネルギー	124	170	+46	130	170	+40
金属	△57	614	+671	商品価格の上昇等に伴うチリ銅事業及び豪州鉄鉱石事業の増益 商品価格の下落等に伴う豪州石炭事業の減益 前年度に計上したチリ銅事業投資の減損損失の反動	540	620	+80	金属	614	620	+6	620	620	-
電力	90	100	+10	前年度に計上した英国洋上風力据付事業投資の減損損失の反動等	210	150	-60	電力	100	180	+80	150	160	+10
インフラプロジェクト	△286	73	+359	前年度に計上した減損損失等の反動(フィリピンインフラ事業投資、米国石油・ガス開発関連事業投資及び海外インフラ案件)	110	80	-30	インフラプロジェクト	68	70	+2	80	70	-10
航空・船舶	116	32	-85	新型コロナウイルスの影響に伴う航空機部品及びエンジンの販売低迷並びに船舶運航収入の減少 前年度に計上した英国洋上風力据付事業投資の減損損失の反動	150	50	-100	航空・船舶	32	90	+58	50	100	+50
金融・リース事業	△74	89	+163	新型コロナウイルスの影響に伴う米国航空機リース事業の業績悪化 米国中古車販売金融事業の増益 前年度に計上した米国航空機リース事業投資の減損損失の反動 前年度に計上した米国冷凍・冷蔵トレーラーリース・レンタル事業の一部売却に伴う利益の反動	180	150	-30	金融・リース事業	89	150	+61	150	140	-10
建機・産機・モビリティ	196	147	-49	新型コロナウイルスの影響に伴う建設機械、産業設備及びタイヤ・ゴム資材関連事業の減益	160	140	-20	建機・産機・モビリティ	147	170	+23	140	150	+10
次世代事業開発	△19	△21	-2		△20	△20	-	次世代事業開発	△21	△20	+1	△20	△20	-
その他	△105	55	+160	経費及び法人所得税の改善	△60	10	+70	その他	55	△100	-155	10	70	+60
全社合計	△1,975	2,253	+4,228		2,250	2,420	+170	全社合計	2,253	2,300	+47	2,420	2,400	-20
資源 (*2)	△1,660	649	+2,310		610	640	+30	資源 (*2)	654	710	+56	650	710	+60
非資源 (*2)	△190	1,570	+1,760		1,720	1,790	+70	非資源 (*2)	1,565	1,710	+145	1,780	1,640	-140
その他 (*2)	△124	34	+158		△80	△10	+70	その他 (*2)	34	△120	-154	△10	50	+60

*1 2020年4月よりオペレーティング・セグメントの「プラント」を「インフラプロジェクト」に、「建機・自動車・産機」を「建機・産機・モビリティ」にそれぞれ名称変更するとともに、「プラント」の一部を「金融・リース事業」に、「プラント」と「その他」の一部を「次世代事業開発」に、「次世代事業開発」の一部を「その他」に編入しております。これらの変更に伴い、本資料では前年同期のオペレーティング・セグメント情報、及び資源・非資源等の分野別情報を組み替えて表示しております。

*2 分野別の分類は次のとおりです。資源分野：「エネルギー」と「金属」の合計から鉄鋼製品事業部を控除したものと、その他：「次世代事業開発」と「その他」の合計、非資源分野：全社合計から資源分野とその他を控除したものと

*3 実態純利益：純利益から一過性要因を控除した概数を表記。各セグメントの金額合計と「全社合計」は四捨五入の関係で一致しない場合があります。一過性要因の明細については次ページに記載。

*4 2021年4月よりオペレーティング・セグメントの「食料」を「食料第一」と「食料第二」に分割、「エネルギー」及び「インフラプロジェクト」の一部を再編、「インフラプロジェクト」及び「航空・船舶」の一部を「金属」に、「金融・リース事業」の一部を「建機・産機・モビリティ」に編入しております。これらの変更に伴い、本資料では2020-2021年度（見通し）比較においては2020年度のオペレーティング・セグメント情報、及び資源・非資源等の分野別情報を組み替えて表示しております。

3. セグメント別 一過性要因

(億円・概数)

セグメント	2019年度					2020年度					2020年度 主な内訳
	Q1	Q2	Q3	Q4	通期 (*2)	Q1	Q2	Q3	Q4	通期 (*2)	
ライフスタイル	-	△0	10	△0	10	-	-	△0	-	△0	
情報・不動産	10	0	△60	△20	△60	△0	10	0	0	10	
フォレストプロダクツ	△0	△0	△20	△20	△30	△10	△10	△10	△0	△30	
食料	20	△10	0	△30	△20	10	△10	0	△50	△50	Q4：水産事業減損損失
アグリ事業	0	△30	△0	△970	△1,000	△0	0	10	△20	△10	
化学品	-	△20	0	0	△20	-	0	△0	△0	0	
エネルギー	△90	0	△150	△1,440	△1,680	-	△20	30	△10	△0	Q2：石油・ガス開発事業関連損失
金属	△0	30	△0	△630	△600	△0	△0	△0	0	△0	
電力	0	0	10	△140	△120	0	△0	△70	20	△50	Q3：電力IPP事業投資の減損損失 Q4：電力IPP事業関連益等
インフラプロジェクト	0	△40	20	△370	△390	△0	20	△20	△10	△10	Q2, Q3, Q4：海外インフラ案件
航空・船舶	0	△0	△0	△40	△40	-	-	△10	△10	△20	
金融・リース事業	10	△0	△0	△270	△260	△0	△10	△20	△30	△60	航空機リース事業機体減損（米国Aircastle事業：Q1△17億円、Q2△9億円、 Q3△3億円、Q4△27億円） Q4：中古車販売金融事業組織再編関連連益（米国Nowlake(Westlake)事業）
建機・産機・モビリティ	20	10	△0	10	30	10	△0	△0	△0	10	
次世代事業開発	-	-	-	0	0	-	-	-	△0	△0	
その他	△20	△0	10	△30	△40	△20	△20	20	60	40	
全社合計 (*1)	△50	△60	△180	△3,940	△4,220	△10	△30	△80	△50	△170	

*1 各セグメントの合計と全社合計の一過性要因の金額は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

*2 各四半期の合計と累計の一過性要因の金額は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

4. キャッシュ・フローの状況および財政状態

(億円)

項目	2019年度	2020年度	増減	2021年度 見通し
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,270	3,971	+701	3,000
基礎営業キャッシュ・フロー (*1)	3,638	3,696	+57	3,500
営業資金の増減等	△368	275	+643	△500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,098	△1,163	+935	△1,700
新規投資	△2,049	△1,118	+932	△1,500
CAPEX等 (*2)	△1,057	△1,128	-72	△1,200
回収	1,008	1,083	+75	1,000
フリーキャッシュ・フロー	1,172	2,808	+1,636	1,300
株主還元後フリーキャッシュ・フロー	573	2,313	+1,740	600

*1 基礎営業キャッシュ・フロー： 営業キャッシュ・フローから営業資金の増減等を控除

*2 CAPEX等： 既存投融資案件の価値を維持・向上するための追加的な設備投資等

項目	2020年 3月末	2021年 3月末	前年度末比	2022年3月末 見通し
総資産	63,200	69,390	+6,189	
ネット有利子負債	18,591	16,879	-1,712	18,500程度
資本合計	16,046	19,118	+3,072	19,500程度
ネットDEレシオ	1.16倍	0.88倍	0.28ポイント改善	0.9倍程度

<キャッシュ・フロー>

- ・ 営業活動によるキャッシュ・フローは、営業収入及び配当収入、並びに営業資金負担の改善等により、3,971億円。
- ・ 投資活動によるキャッシュ・フローは、株式の売却収入があったものの、持分法適用会社の株式取得及び海外事業におけるCAPEX等により、△1,163億円。
- ・ この結果、フリーキャッシュ・フローは、2,808億円。

<財政状態>

- ・ ネット有利子負債は、フリーキャッシュ・フローでの収入等により、前年度末比1,712億円減少の1兆6,879億円。
- ・ 資本合計は、利益剰余金の増加及び円安による在外営業活動体の換算差額の増加等により、前年度末比3,072億円増加の1兆9,118億円。
- ・ この結果、ネットDEレシオは、前年度末比0.28ポイント改善の0.88倍。

参考1. セグメント情報

(億円)

セグメント	ライフスタイル			情報・不動産			フォレストプロダクツ			食料		
	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
売上総利益	226	182	-44	1,173	1,151	-22	324	240	-84	1,023	1,091	+68
持分法による投資損益	4	1	-4	20	7	-13	△12	△14	-2	63	81	+18
純利益	41	21	-21	119	186	+66	33	△21	-54	195	283	+89
調整後営業利益(*1)	44	23	-22	279	275	-4	118	39	-78	318	431	+113
減価償却費等	3	5	+2	225	227	+2	75	71	-5	146	134	-12
利息の受取額	0	0	-0	2	2	-0	1	1	+0	11	5	-6
配当金の受取額	7	3	-4	22	33	+11	5	6	+1	36	39	+2
うち持分投資先からの配当受取額	3	-	-3	19	31	+12	2	3	+1	28	30	+2
利息の支払額	△2	△0	+1	△15	△9	+5	△11	△6	+5	△51	△25	+27
法人所得税の支払額	△11	△20	-9	△69	△95	-26	△28	△46	-18	△63	△82	-19
基礎営業キャッシュ・フロー	41	11	-31	445	433	-12	160	65	-95	397	502	+105
	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減
セグメントに対応する資産	1,028	942	-86	4,830	4,498	-332	2,668	2,859	+191	6,797	6,931	+135
流動資産	718	607	-111	2,297	2,045	-252	1,132	1,042	-90	3,841	3,815	-26
非流動資産	310	335	+25	2,534	2,453	-80	1,536	1,817	+281	2,956	3,116	+160
持分法で会計処理される投資	88	99	+11	315	242	-73	195	417	+222	963	1,007	+44
有形固定資産	7	11	+4	690	655	-35	904	918	+14	1,069	1,171	+103
無形資産	4	5	+0	1,244	1,215	-29	2	2	+0	241	240	-1
その他	210	219	+9	284	341	+56	435	480	+45	684	698	+14

セグメント	アグリ事業			化学品			エネルギー			金属		
	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
売上総利益	1,691	1,987	+295	299	390	+90	373	373	-1	304	210	-94
持分法による投資損益	△250	30	+280	15	14	-1	△132	11	+143	△165	614	+780
純利益	△771	424	+1,195	41	153	+112	△1,493	119	+1,613	△57	614	+671
調整後営業利益(*1)	282	520	+238	69	182	+113	34	38	+5	117	29	-88
減価償却費等	325	312	-14	33	48	+16	383	186	-197	42	43	+2
利息の受取額	34	21	-12	0	0	-0	14	5	-9	6	2	-4
配当金の受取額	4	49	+46	30	18	-12	217	115	-102	245	304	+58
うち持分投資先からの配当受取額	4	49	+46	16	8	-8	30	8	-22	238	283	+45
利息の支払額	△96	△32	+65	△5	△2	+2	△47	3	+50	△73	△28	+45
法人所得税の支払額	2	△95	-96	△34	△17	+16	58	52	-7	△70	△32	+38
基礎営業キャッシュ・フロー	549	776	+227	93	229	+136	659	398	-261	267	317	+50
	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減
セグメントに対応する資産	11,648	14,029	+2,381	2,671	2,837	+166	5,720	5,466	-254	7,586	8,718	+1,132
流動資産	8,345	10,679	+2,335	1,901	2,039	+138	2,830	2,629	-201	1,694	1,809	+115
非流動資産	3,303	3,350	+46	770	799	+28	2,890	2,837	-53	5,892	6,909	+1,017
持分法で会計処理される投資	386	348	-39	173	189	+16	492	489	-3	4,884	5,815	+931
有形固定資産	2,178	2,256	+78	155	170	+16	1,329	1,322	-7	415	498	+83
無形資産	629	622	-7	148	158	+10	6	7	+1	8	8	-0
その他	110	124	+14	295	281	-14	1,063	1,020	-43	585	588	+3

*1 調整後営業利益 = 売上総利益 + 販売費及び一般管理費

(億円)

セグメント	電力			インフラプロジェクト			航空・船舶			金融・リース事業		
	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
売上総利益	236	115	-121	119	100	-19	262	146	-116	110	39	-71
持分法による投資損益	178	284	+106	△169	110	+279	28	31	+2	△201	208	+409
純利益	90	100	+10	△286	73	+359	116	32	-85	△74	89	+163
調整後営業利益(*1)	△130	△235	-105	△56	△52	+4	142	41	-101	△4	△43	-38
減価償却費等	40	52	+12	2	3	+1	119	111	-8	67	1	-66
利息の受取額	28	15	-13	20	32	+12	13	5	-9	1	2	+1
配当金の受取額	305	409	+104	121	110	-11	40	26	-15	122	128	+6
うち持分投資先からの配当受取額	304	409	+105	106	102	-4	40	26	-15	119	128	+9
利息の支払額	△23	△18	+5	△30	△8	+22	△41	△14	+27	△21	△4	+17
法人所得税の支払額	△50	6	+55	△25	19	+45	△14	△3	+11	△51	△50	+1
基礎営業キャッシュ・フロー	170	228	+59	33	105	+73	260	165	-95	113	35	-79
	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減
セグメントに対応する資産	7,043	7,412	+369	2,368	2,315	-52	2,750	2,657	-93	3,073	3,411	+338
流動資産	2,773	2,893	+121	630	513	-117	626	668	+43	194	289	+96
非流動資産	4,270	4,518	+248	1,737	1,802	+65	2,124	1,988	-136	2,879	3,122	+243
持分法で会計処理される投資	3,398	3,250	-148	1,312	1,354	+43	709	689	-20	2,696	2,929	+233
有形固定資産	463	774	+312	51	65	+14	1,007	923	-84	2	3	+1
無形資産	106	223	+117	16	17	+1	12	14	+2	0	0	-0
その他	304	271	-32	359	365	+7	396	362	-34	180	189	+9

セグメント	建機・産機・モビリティ			次世代事業開発			その他			連結合計		
	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
売上総利益	896	808	-87	23	18	-6	△93	△96	-3	6,968	6,754	-214
持分法による投資損益	60	36	-25	3	1	-2	7	△0	-7	△552	1,413	+1,964
純利益	196	147	-49	△19	△21	-2	△105	55	+160	△1,975	2,253	+4,228
調整後営業利益(*1)	201	161	-40	△21	△25	-4	△8	75	+83	1,383	1,461	+78
減価償却費等	79	96	+17	3	3	-0	128	153	+25	1,669	1,444	-225
利息の受取額	5	4	-1	1	0	-0	△18	△4	+13	117	90	-27
配当金の受取額	39	34	-6	1	2	+1	9	10	+1	1,205	1,285	+80
うち持分投資先からの配当受取額	35	30	-5	1	2	+1	0	0	+0	946	1,109	+163
利息の支払額	△27	△15	+12	△1	△1	-0	△46	△84	-37	△489	△243	+246
法人所得税の支払額	△77	△56	+21	△4	6	+10	187	73	-114	△247	△342	-94
基礎営業キャッシュ・フロー	221	224	+3	△22	△16	+6	252	223	-29	3,638	3,696	+57
	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減
セグメントに対応する資産	3,599	3,539	-60	139	166	+27	1,283	3,610	+2,327	63,200	69,390	+6,189
流動資産	2,314	2,217	-97	45	45	-1	693	2,526	+1,833	30,031	33,816	+3,785
非流動資産	1,285	1,322	+38	94	121	+28	590	1,084	+494	33,170	35,574	+2,404
持分法で会計処理される投資	348	403	+55	22	29	+8	33	46	+13	16,013	17,307	+1,294
有形固定資産	522	523	+1	22	21	-1	210	707	+497	9,024	10,019	+994
無形資産	275	270	-5	-	0	+0	199	188	-11	2,890	2,969	+79
その他	140	126	-14	50	71	+21	149	143	-6	5,243	5,279	+37

*1 調整後営業利益 = 売上総利益 + 販売費及び一般管理費

参考 2. 主要事業会社の連結損益

- ・「ビジネスモデル」は下記の通り省略して表記

「D」: Distribution Businesses (セールス&マーケティング事業) 「F」: Finance Businesses (ファイナンス事業)
「S」: Stable Earnings-Type Businesses (安定収益型事業) 「N」: Natural Resource Investments (資源投資)

- ・「連結区分」は連結子会社を「連結」、持分法適用会社を「持分法」として表記

(億円)

ビジネス モデル	会社名	連結区分	持分率	2019年度	2020年度	増減	事業内容
ライフスタイル							
D	Saide Tekstil Sanayi ve Ticaret	持分法	45.5%	1	2	+1	衣料品等の企画・製造・販売
	丸紅ファッションリンク	連結	100%	9	2	-7	衣料品等の企画・製造・販売
	丸紅インテックス	連結	100%	12	14	+2	産業資材、生活資材、生活用品等の販売
情報・不動産							
D	丸紅情報システムズ	連結	100%	17	16	-2	コンピュータ、ネットワーク、情報システム等IT全般のソリューション提供
	丸紅ITソリューションズ	連結	80.0%	9	9	+0	情報・通信システムの企画・設計、ソフトウェアの開発・保守・運用
	MXモバイルリング	連結	100%	66	58	-7	携帯電話及び関連商品等の販売
	アルテリア・ネットワークス (*1)	連結	50.0%				法人及びマンション向け各種通信サービスの提供
	丸紅リアルエステートマネジメント	連結	100%	7	3	-4	不動産賃貸及びサブリース、オフィスビル、複合施設の管理
	丸紅ロジスティクス	連結	100%	10	12	+1	国際複合一貫輸送、3PL事業、貨物利用運送業、物流に関するコンサルタント業
	丸紅セーフネット	連結	100%	4	4	-1	損害保険・生命保険代理店業・貸金業
フォレストプロダクツ							
D	ムシバルブ事業	連結	TEL 85.1% MHP 100%	△37	△44	-7	インドネシアにおける森林業（広葉樹植林）、パルプの製造及び販売
	WA Plantation Resources	連結	100%	16	△3	-20	豪州における製紙用木材チップ製造、販売並びに植林事業
	興亜工業	連結	80.0%	20	24	+4	段ボール用中芯原紙・ライナー等の製造・販売
	福山製紙	連結	55.0%	13	12	-1	段ボール用中芯原紙及び紙管原紙の製造・販売
	丸紅紙パルプ販売	連結	100%	23	16	-7	紙類の販売
	丸住製紙	持分法	32.2%	△15	△16	-1	洋紙の製造・販売

*1 上場会社であるため、数値の公表を控えて頂きます。

(億円)

ビジネス モデル	会社名	連結区分	持分率	2019年度	2020年度	増減	事業内容
-------------	-----	------	-----	--------	--------	----	------

食料							
D	山星屋	連結	75.6%	13	7	-6	量販店、CVS等への菓子等卸売業
	ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス (*1)	-	-				首都圏におけるスーパーマーケット事業
	Cia.Iguacu de Cafe Soluvel	連結	100%	8	11	+3	インスタントコーヒーの製造・販売
	丸紅食料	連結	100%	7	7	-0	食品の輸出入、販売
	ベコレイ	連結	98.8%	3	6	+3	水産物の販売、倉庫業
	Creekstone Holding	連結	100%	43	95	+52	牛肉等の生産・加工・販売を行うCreekstone Farms Premium Beefの持株会社
	ウェルファムフーズ	連結	100%	24	42	+19	食肉等の生産・加工・販売
	Rangers Valley Cattle Station	連結	100%	9	△6	-15	豪州における肉牛の肥育・牛肉の販売
	エスフーズ (*2)	持分法	15.3%				食肉等の製造・卸売事業、小売事業、外食事業
	日清丸紅飼料	連結	60.0%	18	21	+4	飼料の製造・販売
	パシフィックグリーンセンター	連結	78.4%	6	7	+1	倉庫業及び港湾運送業
	日清オイリオグループ (*2)	持分法	16.0%				製油事業等

アグリ事業							
D	Helena	連結	100%	249	228	-21	米国における農業資材の販売及び各種サービスの提供
	Gavilon Agriculture Investment	連結	100%	△879	215	+1,093	Gavilonグループ（穀物・肥料等の集荷・販売業）の統括会社
	穀物事業			△875	164	+1,039	
	肥料事業			△4	50	+54	
	Columbia Grain International	連結	100%	△90	36	+126	北米産穀物の集荷、保管及び輸出・国内販売

化学品							
D	丸紅プラス	連結	100%	8	8	+0	各種プラスチック製品・原料の国内販売及び貿易取引
	Olympus Holding (Orffa)	連結	80.0%	4	10	+6	飼料添加剤の販売
	丸紅ケミクス	連結	100%	9	9	+1	有機化学品及び精密化学品の国内販売及び貿易取引

*1 当社は持分法適用会社であるイオンマーケットインベストメント社を通じて同社の発行済み株式を保有。同社は上場会社であるため、数値の公表は控えさせていただきます。

*2 上場会社であるため、数値の公表を控えさせていただきます。

(億円)

ビジネス モデル	会社名	連結区分	持分率	2019年度	2020年度	増減	事業内容
-------------	-----	------	-----	--------	--------	----	------

エネルギー							
N	LNG事業	-	-	69	54	-15	海外における天然ガス液化事業
D	ENEOSグループ	持分法	20.0%	6	19	+14	LPGの輸入・販売、新エネルギー関連機器の販売
	MIECO	連結	100%	33	41	+9	石油・天然ガス類の販売
N	石油・ガス開発事業	連結	100%	△1,641	△78	+1,562	米国メキシコ湾、英領北海、インド洋における石油・天然ガスの探鉱・開発・生産・販売

金属							
N	Marubeni Coal	連結	100%	252	50	-201	豪州における石炭事業への投資
	ロイヤル事業	持分法	15.0%	154	301	+147	豪州における鉄鉱石事業への投資
	Marubeni LP Holding	連結	100%	△595	164	+759	チリにおける銅事業への投資
	Marubeni Aluminium Australia	連結	100%	△4	△3	+1	豪州におけるアルミ地金の製錬・販売
	Marubeni Metals & Minerals (Canada)	連結	100%	28	9	-18	カナダにおけるアルミ地金の製錬・販売
D	伊藤忠丸紅鉄鋼	持分法	50.0%	112	87	-25	鉄鋼製品等の輸出入・販売・加工

電力							
S	電力IPP事業 (*1)	-	-	356	359	+3	海外及び国内における発電事業
D	SmartestEnergy	連結	100%	△8	17	+25	英国における電力卸売事業・小売事業

インフラプロジェクト							
S	FPSO事業 (*2)	-	-	16	32	+16	FPSO事業への投資・管理
	海外上下水道事業 (*3)	-	-	△183	61	+244	海外における上下水道事業

*1 電力IPP事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計。

*2 FPSO事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計。

*3 海外上下水道事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計。

(億円)

ビジネス モデル	会社名	連結区分	持分率	2019年度	2020年度	増減	事業内容
航空・船舶							
D	Marubeni Aviation Parts Trading	連結	100%	26	△8	-34	米国における航空機部品トレード事業への投資

金融・リース事業							
F	Nowlake(Westlake)事業 (*1)	持分法	21.8%	110	226	+116	米国における中古車販売金融事業
	PLM Fleet (*2)	持分法	50.0%	25	16	-9	米国における冷凍冷蔵トレーラーのリース・レンタル
	Marubeni SuMiT Rail Transport	持分法	50.0%	11	8	-3	米国における貨車リース事業への投資
	Aircastle事業 (*3)	持分法	-	△398	△78	+320	航空機オペレーティングリース事業

建機・産機・モビリティ							
D	B-Quik事業	連結	90.0%	23	25	+3	アセアンにおけるタイヤ小売事業
	自動車アフターマーケット事業	-	-	20	20	+0	米国におけるアフターマーケット向け自動車関連事業
	Marubeni Auto Investment (U.K.)	連結	100%	7	9	+2	英国における自動車販売事業への投資
	河野エレクトロニクス	連結	100%	5	6	+1	電気機器接続部品（コネクタ）ならびに材料の販売
	丸紅テクノシステム	連結	100%	20	13	-7	各種産業機械の輸出入・国内販売

*1 2021年1月に実施した組織再編に伴い、事業名をWestlake事業からNowlake事業に変更。

*2 2020年3月30日に持分譲渡完了（100%→50%）。連結損益については、2019年度は旧MAC Trailer Leasing (PLM)の計数（当社持分100%ベース）を掲載。ただし、連結決算上発生しないグループ内組織再編に関する利益を調整しております。

*3 2020年3月27日に持分追加取得完了（29%→75%）。連結損益については、2019年度は持分追加取得前の計数を掲載。ただし、減損損失を含む。

参考3. 資源投資 主要案件一覧

(2021年3月末現在)

セグメント	種別	エクスポージャー (*1)	案件名	国 (*2)	持分比率	主なパートナー	参 考 (*3)
エネルギー	原油・ガス	約1,400億円	石油・ガス開発事業	－	－	－	米国メキシコ湾、英領北海等
			シェールオイル案件	米国	－	－	
			サハリン1	ロシア	3.7%	ExxonMobil	日本連合（SODECO）を通じて参画
	LNG	約400億円	カタールLNG	カタール	7.5%	Qatar Petroleum	設計年間生産量 9.6 百万トン
			赤道ギニアLNG	赤道ギニア	6.5%	Marathon Oil	設計年間生産量 3.7 百万トン
			ペルーLNG	ペルー	10.0%	Hunt Oil	設計年間生産量 4.5 百万トン
			PNG LNG	バブアニューギニア	1.0%	ExxonMobil	設計年間生産量 6.9 百万トン
金属	鉄鉱石	約1,700億円	ロイヒル	豪州（WA）	15.0%	Hancock Prospecting	年間生産能力 60 百万トン
	原料炭	約700億円	ジェリンバイースト	豪州（QLD）	38.3%	Jellinbah Group	年間生産能力 5 百万トン
			レイクバーモント	豪州（QLD）	33.3%	Jellinbah Group	年間生産能力 9 百万トン
			ヘイルクリーク	豪州（QLD）	12.0%	Glencore	年間生産能力 9 百万トン
			ジャーマンクリークイースト	豪州（QLD）	13.6%	Anglo American	
			マッコーリー	豪州（NSW）	17.0%	Glencore	
	銅	約2,300億円	ロスバランプレス	チリ	9.21%	Antofagasta Minerals	年間生産能力 400 千トン
			センチネラ（地金）	チリ	30.0%	Antofagasta Minerals	年間生産能力 100 千トン
			センチネラ（精鉱）	チリ	30.0%	Antofagasta Minerals	年間生産能力 200 千トン
			アントコヤ	チリ	30.0%	Antofagasta Minerals	年間生産能力 80 千トン
	アルミ	約300億円	アロエッテ	カナダ	13.3%	Rio Tinto	年間生産能力 625 千トン
			ポートランド	豪州	22.5%	Alcoa	年間生産能力 360 千トン
			ボイン（Line3）	豪州	9.0%	Rio Tinto	年間生産能力 260 千トン

*1 エクスポージャーは出資、融資、有形固定資産、保証の合計

*2 WA: Western Australia州 QLD:Queensland州 NSW: New South Wales州

*3 数量についてはプロジェクト100%ベース

参考４．主なカントリーエクスポージャー

長期エクスポージャー(2021年3月末現在)

(億円)

	グロスエクスポージャー 合計		ネットエクスポージャー 合計	
		20年3月末比		20年3月末比
米国	8,506	+40	8,506	+40
オーストラリア	3,183	+916	3,183	+916
チリ	2,816	+223	2,816	+223
インドネシア	1,578	-96	1,295	-122
ブラジル	1,368	+370	1,152	+154
シンガポール	1,341	-26	1,341	-26
台湾	1,173	+526	1,173	+580
フィリピン	1,002	+17	1,002	+17
英国	995	-19	995	-19
ベトナム	649	-23	647	-22
ポルトガル	645	+5	645	+5
デンマーク	505	+30	505	+30
カナダ	414	+13	414	+13
アラブ首長国連邦	385	-82	385	-60
ジャマイカ	338	-0	39	-25
中国	320	-103	317	-55
オランダ	279	-36	279	-36
ロシア	249	+168	249	+168
オマーン	198	-6	77	+3
タイ	179	+18	179	+18
カタール	175	-69	175	-33
ペルー	155	-7	155	-7
バプアニューギニア	150	-72	26	-11
トルコ	136	+12	136	+12
メキシコ	117	+8	117	+8
トリニダード・トバゴ	111	+1	111	+1
サウジアラビア	105	-2	86	+5
上記合計	27,072	+1,808	26,004	+1,781

・丸紅グループ連結保有資産を対象として、長期性のグロスエクスポージャーが100億円超の国・地域を抽出

・ネットエクスポージャーとは、NEXI（株式会社日本貿易保険）の保険等によりリスクをヘッジしている金額をグロスエクスポージャーから差し引いたもの

参考 5. 連結損益計算書（補足事項）

1. 費用 (億円)

項目	2019年度	2020年度	増減
販管費	△5,585	△5,293	+292
(うち 人件費)	△3,082	△3,089	-6
(うち 旅費交通費)	△178	△49	+129
(うち 業務委託料)	△193	△191	+2
(うち 減価償却費)	△640	△662	-22
貸倒引当金繰入額	△44	△45	-1
合計	△5,629	△5,339	+291

2. 固定資産損益 (億円)

項目	2019年度	2020年度	増減
固定資産評価損	△2,516	△101	+2,415
固定資産売却損益	7	13	+6
合計	△2,510	△88	+2,421

3. その他の損益 (億円)

項目	2019年度	2020年度	増減
為替差損益	63	3	-60
関係会社整理損	△15	△6	+9
その他	△199	△34	+165
合計	△151	△37	+114

4. 金融損益 (億円)

項目	2019年度	2020年度	増減
金利収支	△314	△125	+189
(受取利息)	164	104	-59
(支払利息)	△477	△229	+248
受取配当金	276	162	-114
有価証券損益	251	77	-174
(有価証券売却損益)	148	85	-63
(有価証券評価損益)	103	△7	-111
合計	214	114	-100

5. 新規連結会社 / 除外会社の連結 P L への影響（前年度比） (億円)

項目	新 規	除 外	NET 影響額
売上総利益	60	△83	△23
販管費（貸倒引当金繰入額除く）	△58	53	△5
営業利益	△0	△30	△30
支払利息（受取利息控除後）	△4	7	3
受取配当金	-	△1	△1
持分法による投資損益	△37	2	△35
純利益	△34	△5	△39

参考6. 連結対象会社 黒字・赤字の状況

1. 黒字・赤字会社数

(社)

		黒字会社数			赤字会社数			合計		
		20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減	20年3月末	21年3月末	増減
子会社	国内	81	79	-2	27	38	+11	108	117	+9
	海外	147	139	-8	54	54	-	201	193	-8
	合計	228	218	-10	81	92	+11	309	310	+1
関連会社	国内	36	35	-1	11	14	+3	47	49	+2
	海外	76	75	-1	21	22	+1	97	97	-
	合計	112	110	-2	32	36	+4	144	146	+2
合計	国内	117	114	-3	38	52	+14	155	166	+11
	海外	223	214	-9	75	76	+1	298	290	-8
	合計	340	328	-12	113	128	+15	453	456	+3
	比率	75%	72%	-3ポイント	25%	28%	+3ポイント	100%	100%	-

2. 黒字・赤字額

(億円)

		黒字額			赤字額			合計		
		2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
子会社	国内	540	529	-10	△ 215	△ 144	+70	325	385	+60
	海外	1,573	2,059	+486	△ 3,988	△ 398	+3,591	△ 2,415	1,661	+4,076
	合計	2,113	2,588	+475	△ 4,203	△ 542	+3,661	△ 2,090	2,047	+4,137
関連会社	国内	209	211	+2	△ 20	△ 48	-28	189	163	-26
	海外	651	451	-201	△ 337	△ 110	+227	314	340	+26
	合計	860	661	-199	△ 357	△ 158	+198	504	503	-0
合計	国内	748	740	-8	△ 234	△ 192	+42	514	548	+34
	海外	2,225	2,510	+285	△ 4,325	△ 508	+3,817	△ 2,101	2,001	+4,102
	合計	2,973	3,250	+277	△ 4,560	△ 700	+3,860	△ 1,586	2,550	+4,136

参考7. 米国 航空機リース事業 (2021年4月21日付Aircastle社公表資料に基づき作成)

Aircastle社概要*1

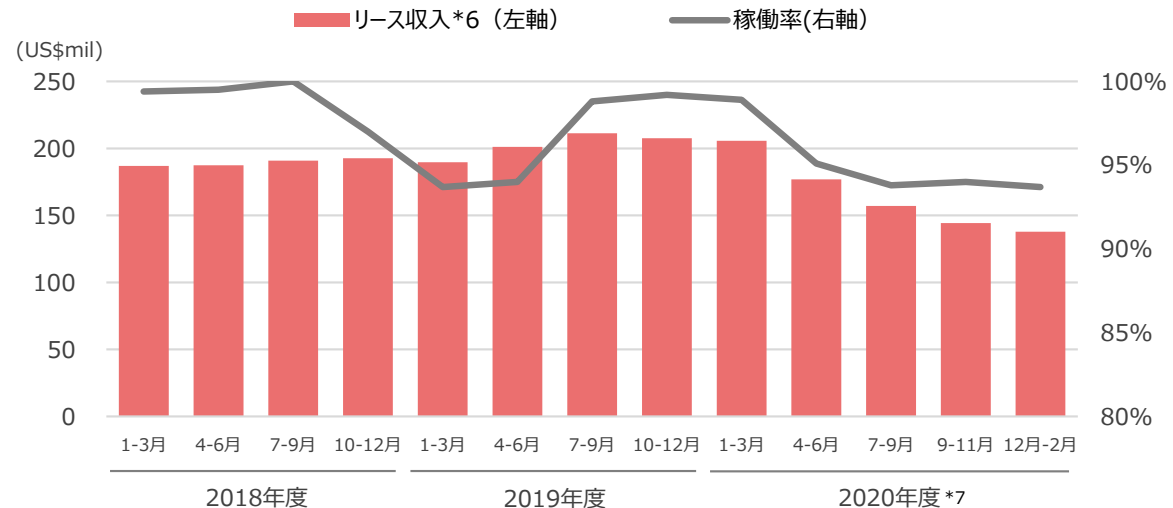
出資比率	丸紅75%、みずほリース25%
保有機体数*2 (簿価)	252機 (US\$6.7bn)
平均機齢	10.6年
平均残存リース期間	4.2年
リース先航空会社数	75社 (43カ国)
格付	S&P:BBB-、Fitch:BBB、Moody's:Baa3

<2020年3月-2021年2月 (12か月) 決算>

	2020年2月期*3	2021年2月期
リース収入	US\$787mil	US\$611mil
純利益	US\$143mil	△US\$333mil
ネットDEレシオ	2.4倍	2.7倍
当社帰属損益*4	△398億円	△78億円

<当社連結投資簿価>

	2021年3月期
連結投資簿価	US\$1,268mil
うち買収プレミアム*5	US\$158mil



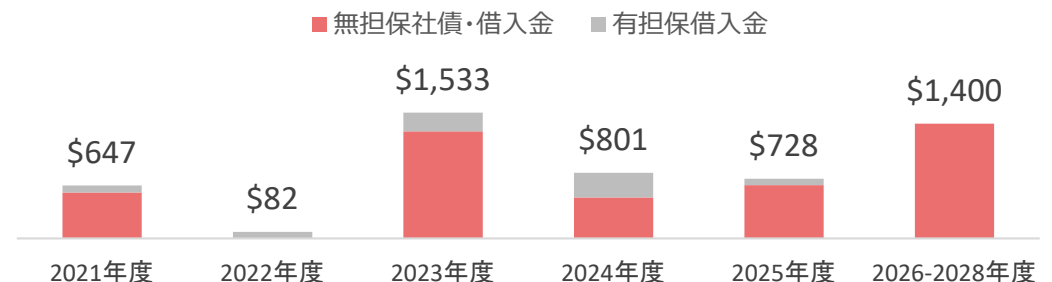
*1 2021年2月末時点 *2 別途、JVにて9機を管理 *3 ネットDEレシオは2019年12月末の数値を記載
 *4 Aircastle社の3-2月計数を取込
 2020年3月27日に持分追加取得完了 (29%→75%)
 2019年度は持分追加取得前の計数を掲載。ただし、減損損失を含む
 *5 買収価額と買収時点における対象会社の純資産額との差額 (のれん)
 (買収にかかる資産及び負債の公正価値測定手続完了後の確定値)
 *6 直近四半期 (2020年12月-2021年2月) の現金回収率は約80%
 リース料の支払繰延残高は2021年4月15日時点で総額US\$108mil (26社)
 うち、US\$87milをAircastle社2021年2月期のB/Sに計上
 *7 2020年度より会計期間を12月期から2月期に変更したことに伴い、2020年度は2020年1月-2021年2月の14か月で表示

流動性の状況

- 十分な流動性を確保
- 2021年4月1日時点の流動性はリボルバー残枠US\$1.25bn、現預金US\$609mil、資産売却予定額 (契約済) US\$123mil、予想営業キャッシュ・フローUS\$340milの計US\$2.3bn
- 今後1年間のLiquidity Coverage Ratio*8は約2.2倍

*8 Liquidity Coverage Ratio : (リボルバー残枠+現預金残高+契約済資産売却+営業CF)/(社債・借入元利払い+契約済投資)。(社債・借入元利払い+契約済投資)の合計はUS\$1.1bn

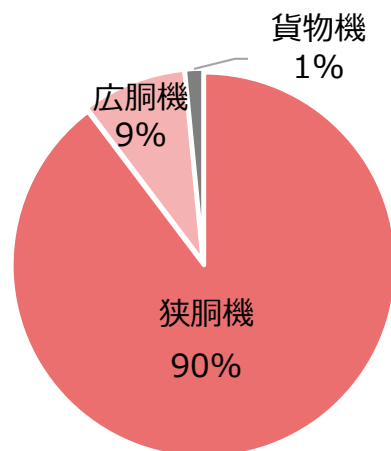
社債・借入金返済スケジュール (US\$mil)



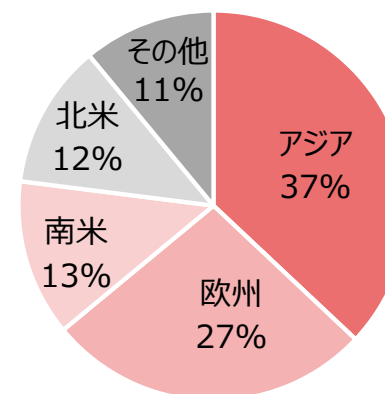
参考7. 米国 航空機リース事業 (2021年4月21日付Aircastle社公表資料に基づき作成)

ポートフォリオ、エクスポージャー*1

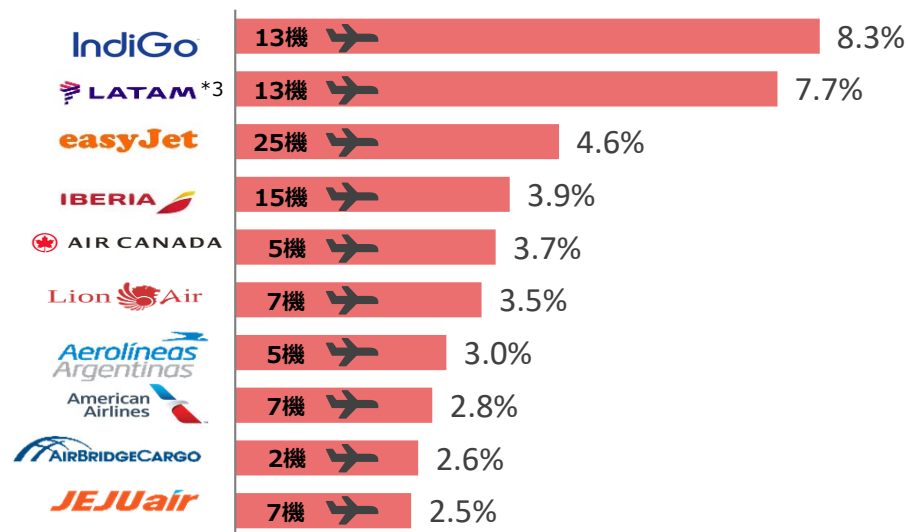
機体数比率



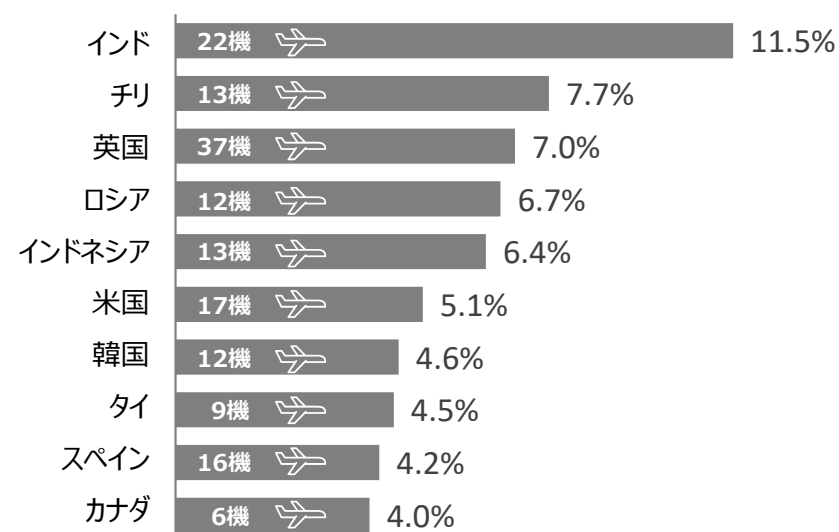
地域別エクスポージャー*2



リース先航空会社別エクスポージャー*2



国別エクスポージャー*2



*1 2021年2月末時点

*2 簿価を基準に比率を記載

*3 LATAM : 2020年5月にChapter 11 を申請